

希望を未来へーこどもホスピスプロジェクト

公募結果

■ 概要

選考結果	採択
団体名	認定NPO法人 横浜こどもホスピスプロジェクト
所在地	神奈川県横浜市
代表者名	田川 尚登
申請事業名 主題	コミュニティ型こどもホスピスの創造
申請事業名 副題	生命を脅かす病気の子どもと家族の豊かな時間を地域で支える
解決すべき社会課題	<p>【領域と分野】</p> <p>1) 子ども及び若者の支援に係わる活動 - 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援(②) ・生命を脅かす病気の(LTC: Life-threatening condition)子どもの病気や障がいに関わらず、成長・発達を促進する学びや遊びが得られる環境をつくる</p> <p>2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動 - 社会的孤立や差別の解消に向けた支援(⑤) ・LTCの子どもとその家族が社会的に孤立しない地域の支援体制を整える</p> <p>3) 地域社会における活力の低下その他の困難な状況に直面している地域の支援に係る活動 - 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援(⑦) ・LTCの子どもとその家族が、安心・安全に豊かな時間を過ごせる居場所とコミュニティをつくる</p>
申請事業の概要	<p>1. LTCの子どもと家族にとって居心地のよい環境をつくり、家族全体のQOL向上を図る</p> <p>① LTCの子ども・家族(きょうだいや親など)が病気や障がいがあっても「豊かな時間を過ごす」「同年代の子と同様の経験をする」ことが可能な環境を提供し、それぞれの子どものらしい成長・発達や家族らしい生活を支える。</p> <p>② LTCの子ども・家族のニーズやアンメットニーズを明らかにし、ニーズに応じたホスピスケアを提供することで、LTCの子どもと家族にとってのありたい姿に近づけるよう支える。</p> <p>③ 同様の体験をするLTCの子ども・家族との交流の場を提供することによって、気持ちや悩みを共有し孤立感を軽減し、問題解決の糸口となるような情報を得られる機会をつくる。</p> <p>④ 寄り添ってくれる仲間や癒しのある環境で、LTCの子ども・家族の精神心理的な負担を軽減する。</p> <p>2. 地域コミュニティのリソースやネットワークを強化し、家族と地域コミュニティをつなぐハブ的機能を備える</p> <p>① 地域コミュニティのリソースやニーズを把握するために地域診断を実施する。</p> <p>② 緩和ケアに関する地域コミュニティのリソースを最大限に活用し、ネットワークを強化することで、LTCの子どもや家族が望む場所で、小児緩和ケアを受けられる体制を整備する。</p> <p>③ 地域コミュニティが、LTCの子ども・家族が地域で抱える課題を認識し、目標を共有できる地域連携勉強会を開催し、LTCの子ども・家族にとって機能的な支援ネットワークを形成する。</p> <p>④ LTCの子ども・家族(遺族を含む)の抱える悩みの相談を受け、課題の解決に向けて、リソースの提案や内在する家族の力を引き出し強化できるよう支える。</p>
事業実施地域	神奈川県横浜市
申請事業期間	2021年4月～2024年3月

申請助成額	20,423,000 円 【内訳】直接事業費 17,420,000 円、管理的経費 3,003,000 円
-------	--

■ 審査コメント

- ✓ 横浜市からの土地提供を受け寄付による建物建設中で本年中に開業目途が立っている
- ✓ 別組織での家族滞在施設の運営実績等を通じてコミュニティからの強い支援がある
- ✓ LTC児の主観的評価を共有できるシステム等によりアンメット・ニーズに応える
- ✓ 地域のリソースを掘り起こしコミュニティの力で小児緩和ハブ機能を目指す計画は評価できる
- ✓ 開業後の事業を軌道に乗せるための適切なアウトカムが設定されている